

九州大学病院と共催セミナー開催のお知らせ

発信力と体制整備 ～九州大学病院 IPAC 国際化への軌跡～

メディフォン株式会社(東京都港区、代表取締役:澤田真弓、以下「メディフォン」)は、九州大学病院 国際診療支援センター(International Patient Support Center、略称:IPAC「アイパック」)と共催セミナー(以下「本セミナー」)を開催いたします。

昨今、在留外国人の受診や、在外邦人を含む国際患者からの受入相談は増加傾向にあり、医療機関における国際対応はますます急務となりつつあります。

本セミナーでは、IPACにて長年国際患者の受入れサポートに取り組む医師や医療通訳者より、JMIP 認証を含む体制整備の道のりや、医療通訳者としての日常を具体的な業務内容や症例を踏まえご説明いたします。

さらに、患者、特に外国人患者に選ばれるために医療機関が意識するポイントについて、研究・教育活動を世界に戦略的に発信するレピュテーション・マネジメント(RM)を専門とする、九州大学 SHARE オフィスの教授よりご紹介いたします。

講演後のクロストークの中では、ご参加いただく皆様からの質問にもお答えしていきます。

本セミナーの詳細・お申込みはこちら:

https://info.mediphone.jp/seminarform_230214

【本セミナー 概要】

タイトル	発信力と体制整備 ～九州大学病院 IPAC 国際化への軌跡～
開催日時	2023年2月14日(火) 14時～
主な対象	<ul style="list-style-type: none">■ 全国の外国人患者受入れ体制整備を行っている、あるいは体制整備に関心のある医療機関の経営者・事務長・その他医療スタッフ及び、自治体・地域の関係者の方■ 医療通訳やコーディネーターを目指す方■ 国際医療や国際的取組みに興味のある学生や一般の方
登壇者	<ul style="list-style-type: none">■ 相良 理香子(九州大学病院 国際診療支援センター 専任医師)■ 有田 奈未(九州大学病院 国際診療支援センター 医療通訳(英語担当))■ 祁 潔(九州大学病院 国際診療支援センター 医療通訳(中国語担当))■ 廣瀬 武志(九州大学 SHARE オフィス 教授)
参加費	無料
お問い合わせ先	メディフォン株式会社(担当:柳田、西江、佐保田、小峰)

メール: training@mediphone.jp

電話: 050-3171-8522(平日 9:00-18:00)

【提供サービス・企業】

◆医療通訳サービス「mediPhone(メディフォン)」について

医療者と聴覚障がいのある患者及び外国人患者の円滑なコミュニケーションを実現する、医療に特化した「医療通訳」+「機械翻訳」サービスとして、医療機関を中心に約 88,000 機関に導入頂いております。

国内最大級の登録医療通訳者数を誇り、希少言語含む最大 31 言語に対応することで応答率 99%超を達成、電話回線とアプリ活用で院内のどこからでもご利用頂けます。

2020 年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞。



◆メディフォン株式会社について <https://mediphone.jp/>

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス「mediPhone」(メディフォン、<https://mediphone.jp/mymediphone/>)、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制整備を包括的に支援しています。

核となる遠隔医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や医療団体への導入も進んでいます。

さらに、2021 年には、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム「mediment」(メディメント、<https://mediment.jp/>)を立ち上げ、企業・各種法人等への浸透を図っています。

企業理念は『多様な人々が支え合い、共に成長することで、新しい社会システムの構築に貢献する』。

【本プレスリリースに関する報道機関のお問合せ先】

メディフォン株式会社 MAIL: info@mediphone.jp / TEL:03-6426-5451